



第1回 熊本地震支援出発

熊本地震支援に参加して

今回、4月14日、16日に発生した熊本地震の災害支援で、くわみず病院通所リハビリ、避難所へ行かせて頂きました。通所リハビリの利用者様の中には地震で壁の間に挟まれ、娘が来てくれたおかげで命が助かった方や、現在も自宅に住めず避難所で過ごす方がいることなど、様々なことを知る機会となりました。

実際に支援に行つて思うことは募金など金銭的な支援も必要ですが、人の力なしでは自宅は片づけられず、住む家を探したくても1人で外出が困難な方もいます。

また、現地の方々も被災地で懸命に活動し、休むことなく働いています。震災直後の支援も重要ですが、災害は時間が経つにつれ、徐々に報道もなくなり現状把握が難しくなります。情報提供されなくなると支援は十分と思われがちです。しかし被災者の方々のことを本当に考えるのであれば、今後も現状をタイムリーに把握し、長期的な支援をしていくことが重要であると改めて感じさせられました。

リハビリテーション科 藤木 利史

院長退任の挨拶



前院長
後藤 良三

継ぎ、無我夢中だったというところが本当のところですよ。改めて、職員や共同組織の皆さまの「民医連」に対する思いを感じたことは大変貴重でした。

この度、米の山病院長を退任することになりました。2年間という大変短い期間でしたが、みなさんの温かいご支援のもと、貴重な経験をさせていただきました。本当にありがとうございます。

この2年間は短い期間とはいえ、新病院建設や診療報酬改定など重要課題を待たなしの状態を引き

今後、医療情勢はさらに厳しくなりますが、私たちの中に「民医連」がある限り、大丈夫だと確信しました。今後は世代交代をした新しい米の山病院を側面からお手伝いしたいと思っています。

米の山病院、親仁会ともどもよろしくお願いたします。

新院長の挨拶



新院長
崎山 博司

患者、共同組織、住民の皆様、いつも大変お世話になっております。この度、米の山病院の院長になりました崎山博司と申します。よろしくお願申し上げます。

米の山病院は、後藤良三前院長の手で、今年3月から立派に新築移転し、皆様方に大変喜ばれています。私はその後を引き継ぎ、外

見とともに、中身も、更に皆様方に喜ばれるような立派な病院にしていく所存です。

先般の熊本地震では、多くの方が被災され、今でも避難生活を強いられている方が大勢いらっしゃいます。この場をお借りして、心よりお見舞い申し上げます。

これから多難な事が起こることも、米の山病院が少しでも皆様のお役に立てる病院になるよう邁進する所存です。これまでと同様、皆様方のご協力をより一層お願申し上げます。

院内歯科紹介



米の山歯科は今年3月より米の山病院2階へ移転し、30年目の節目に診療所から病院歯科へと再デビューしました。

これまで通りのむし歯の治療や被せ物、入れ歯の作製などの一般の歯科治療に加えて、インプラントやホワイトニングなどの自費診療も行っています。毎週土曜日の口腔外科専門医による特別診療では、難しい抜歯や顎関節症、口腔乾燥症などの診察を行っています。一方で患者様の自宅や施設で行う訪問歯科診療や介護保険を使った訪問口腔ケアも行っています。足がなくて通えないという方には送迎も行っています。

病院内にある特徴を生かし、医科と連携してこれまで以上に安全な歯科治療を提供していきます。これからもよろしくお願いたします。

歯科部長 南郷 寿

研修医ニュース 14

5月31日、「三池支部の総会」に、講師として参加させていただきました。

今回は、そのときのご報告をします。講演のテーマは「大腸癌について」。総会の参加者は、総勢30名でした。

入局間もない私が、皆様の前で講師をさせていただくのは非常に恐縮しましたが、新参加者である自分の顔を覚えていただく良い機会になったと思います。緊張しながらお話したため分かりにくい説明になってしまいましたが、皆様が温かく見守りながら聞いてくださったことに感激しました。

今後とも、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、どうぞよろしくお願いたします。

研修医 浦川 瑠香



ありあけ健康友の会
三池支部 2016年度総会とつどい

病院建設委員会の取り組み

待望の米の山病院・新病院が、2016年3月1日に開院しました。

新病院の土地を取得して間もなく発足したのが、病院建設委員会です。委員会は健康友の会の役員さんと職員合計14名で構成され、2013年から今年の4月まで34回の会議を重ねました。他施設の見学も行い、「患者さんや地域の方が利用しやすい病院」をめざし設計や運用に意見・要望を提言してきました。

新病院は、皆さんの思いや期待がこめられた立派な病院として完成しました。これからは、新病院が本当に地域の中で役割を発揮できるかどうかが問われます。皆さんのご期待にこたえられる病院であるためには、激励やお叱りなど率直なお声が何より不可欠です。今後とも、些細なことでも結構ですので、ぜひ皆さんのご意見をお聞かせください。よろしく願いいたします。

病院建設委員会事務局
齋田 隆幸

職場紹介

デイサービス



こんにちは、米の山デイサービスです。

今年3月に米の山病院は新病院へ移転しましたが、私たちデイサービスは今の場所

で、これまでと変わらずスタッフ一同ご利用者の方に元気に、笑顔で過ごして頂くように日々業務にあたっています。

また、ご利用者の方々に一日一日を安心して過ごして頂くことはもちろんですが、私たちは四季折々の行事やレクリエーションをご利用者の方々と共有し、その度に皆さんに喜んでいただくことが、スタッフの励みとなりモチベーションの維持に繋がっています。今年度4月からの法改正にて、米の山病院でリハビリを受けていた方が、介護保険への移行に伴い、デイサービスを利用されリハビリを受けられることになりました。これにより、以前よりご利用者のニーズにえられるようになっていきます。

よって、私たちは今まで以上に利用者の方、地域の方に求められる米の山デイサービスとして、笑顔で一人一人に寄り添い、信頼されるデイサービスをこれからも目指していきます。

デイサービス 師長 牧 いずみ

読者の声

新病院を見て、改めて出来上がったのだなあと実感しています。立派な病院、そして立派な医療をお願いします。
M様より

研修医の先生方、2年間の臨床研修頑張ってください。応援しています。
Y様より

熊本地震の被災者の方々が1日も早く元の生活に戻れるよう、ねがいます。
K様より

米の山病院

理念と基本方針

理念

わたしたちは、患者の権利を守り、安全・安心・信頼の医療・福祉の実現に全力を尽くします。

基本方針

1. 地域にやさしい病院づくりをめざします。

高齢化が著しく進む有明地域において、必要な医療・介護が提供できる病院をめざします。また、差額ベッド料などの差額は徴収しません。

2. 医療の安全性を追求します。

患者・地域住民が、「安心して受診できる」「信頼できる」病院をめざします。

3. 医療機関・施設、地域との連携を推進します。

医療機関・施設との連携をはじめ、友の会と共に地域全体で患者をみていく「地域完結型」の医療・福祉をめざします。また、平和を守ることや社会保障制度を改善していく取り組みなども広めていきます。

4. 臨床研修病院としての役割を発揮します。

医師をはじめとした医療従事者を確保し、地域に貢献できる医療人を育成します。

ねりきり和菓子「あさがお」



材 料 (10個分)

- ・練り切生地用
 - 白あん……………300g
 - 白玉粉……………5g
 - 水……………大さじ1
- ・練り切生地……………250g
- ・こしあん……………150g
- ・色粉……………ピンク、青など
- ・市販のゼリー……………適量



調理師
内苑 理恵

作り方

- ①練り切生地を作る
小さいボウルに白玉粉と、水を入れてよく混ぜる。(A)
- ②よく混ぜた中に白あんを入れてよく混ぜる。
そのあと、電子レンジで3分加熱する。
※耐熱皿に入れてから。
- ③そのあと、生地がなめらかになるまで練る。粗熱をよくとる。粗熱が取れたら手でよくこねる。
- ④練り切生地に食紅を付ける。好みの色で。練り切生地を10等分に丸めておく。
- ⑤生地を軽く伸ばして、丸めたこしあんを包んでいく。
包んで丸くしたら、サランラップで茶巾包みにして生地成形をいれる。
- ⑥中央に市販のゼリーをカットして飾れば完成です。

ワンポイント ・練り切生地20gに対して、中身のこしあんは10gが丁度良いです。



クイズ 頭の体操

問 題

二つの漢字に同じ部首をくっつけて二字熟語を完成させるゲームです。なんという二字熟語が出来るでしょうか？

楽 + 早 = ??

No.75(5月1日号)の
答は でした。

ご応募ありがとうございました。
当選者は商品の発送をもって代えさせていただきます。

応募のしかた

答えを紙(ハガキ)に書いて、送っていただくか受付までお持ち下さい。FAXでも可。切は2016年8月10日。

機関紙や米の山病院についてのご感想、ご意見などもお寄せ下さい。

奨学生を募集しています



医師を目指して学ぶ医学生の方を応援する奨学金制度を設けています。将来、民医連で地域医療を担っていく医学生の方へ、修学の一助として奨学金を貸与しています。

対象者	医学部医学科に在籍の方
貸与額	1～6年生/月額最高10万円

- ・既卒の方は別途ご相談下さい。
- ・新入学の場合は、入学金の貸与も行っています。

ご連絡先：医師事務部/医学生担当まで

☎(0944)51-3311 内線2080

担当：本村、湯村

<http://www.komenoyama.com>

夜間小児当番医のお知らせ

夜間小児当番医 (19:00～22:00)

7月9日、7月23日、8月13日、8月23日

休日当番医 (9:00～22:00)

7月31日

携帯ページはこちらから



アクセスは <http://www.kome-net.or.jp/m/>
または QRコードからどうぞ